

再配信

令和7年度 若者相談支援スキルアップ研修（動画再配信版）

メンタルヘルスコース

～生きづらい若者への理解と援助～



横浜市青少年相談センターでは、若者や支援者のメンタルヘルスを理解し、よりよい支援へとつなげていくことを目的として研修会を行っており、今年度も厚生労働省の地域自殺対策緊急強化事業の一つとして取り組む、「若者相談支援スキルアップ研修 メンタルヘルスコース」を実施します。

今回は、昨年度に YouTube にて配信した「若者の自傷・自殺～児童精神科医が伝えたいこと」及び「こんなときどうしたらいい？『合意形成が難しい人』の理解と支援」の2つの講座が好評であったことから、動画の再配信を行います。

◆ プログラム ◆

配信期間：令和7年9月19日（金）9時～令和8年1月30日（金）17時

講座1

◇若者の自傷・自殺～児童精神科医が伝えたいこと（約100分）

若者の自殺をめぐる支援者の悩みについて、心理、医学、福祉の視点から自傷及び自殺についての理解と支援のコツについて学びます。

1. 若者の自殺とその心理
2. 若者の自殺とその治療
3. 若者の自殺とその支援

講師 藤田 純一 氏（横浜市立大学附属病院児童精神科 外来医長）

横浜市立大学附属病院児童精神科において、長年幼児期から思春期にかけて起こる精神疾患全般や心の健康に関連する問題に対処している。また、現在当センターの嘱託医を務めている。



講座2

◇こんなときどうしたらいい？「合意形成が難しい人」の理解と支援（約100分）

合意形成がうまくいかない人の状態や関係性について理解し、支援への向き合い方や関わり方、関係の構築などについて学ぶ研修です。

1. 合意ができないとは？
2. 話し合いのできなさにどう向き合うか
3. 話の進まなさにどう向き合うか
4. 話が進まない時の関わり方の基本姿勢
5. チーム対応の有用性

講師 長沼 葉月 氏（東京都立大学人文社会学部人間社会学科社会福祉学教室 教授）

ソーシャルワーク論、精神保健学、児童・家族ケースワーク、援助関係の形成が困難なケースに対する相談援助面接技法等について研究を行い、その方法論の開発をテーマにした著書もある。



◆ 対象者 ◆

横浜市内で子ども・若者に携わっている支援者及び学校の教職員等

◆ 申込方法 ◆

横浜市電子申請・届出システムの「令和7年度 若者相談支援スキルアップ研修 メンタルヘルスコース（動画再配信版）視聴申込」の申込フォームより申込をお願いいたします。

※1 申込時にご記入いただいた個人情報は、本研修の目的以外には一切使用しません

※2 研修申込受理後、配信開始日までに受講者の登録したメールアドレスへ動画配信限定公開用 URL をお送りいたします。

< 申込期間 > 令和7年8月1日（金）13時～令和7年9月11日（木）12時まで

申込 URL: <https://shinsei.city.yokohama.lg.jp/cu/141003/ea/residents/procedures/applv/9dd754f1-a01a-49d4-9cf9-6311f87fe786/start>



二次元コード

◆ 問合せ先 ◆

〒240-0001 横浜市保土ケ谷区川辺町 5-10 横浜市青少年相談センター

TEL: 045-752-8311（事務専用）

E-mail: kd-skillup@city.yokohama.lg.jp

担当: 飯田・松崎・上原・神村